学校番号	T0106

平成 31 年度　　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書等	科学と人間生活　実教出版						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ

科学と私達の生活は密接な関わりを持っています。私達が日頃から利用している身の回りの食品や衣料、電子機器、科学に関するニュース等を題材に生物・化学・物理・地学を幅広く学び、科学に興味を持って欲しいと考えています。また、授業では、科学的な基礎知識を身につけるとともに、実験や実習、グループワークを通して自然現象や科学について、実感をもって理解できるようになることを目ざします。

2　学習の到達目標

毎回の授業に出席し、内容理解に努める。
身近な自然現象を題材に取り上げ、科学的な思考力を養う。
それとともに、科学的に自然を理解する態度を身につける。

3　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c：観察・実験の技能	d：知識・理解
観点の趣旨	身の回りの自然、テレビや新聞で話題になる科学的なことがらに興味をもち、自分で調べようとすること。	科学に関して疑問を抱き、その解決に向けて行動できること。また、自分の考えを分かりやすく相手に伝えることができること。	実験器具の扱い方や扱う上での注意事項を把握すること。実験の結果を正確に記録することができること。	授業で扱った自然現象の原理や概念を理解すること。また、それらの知識を日常で利用されている科学とつなげて考えることができること。
評価方法	・出席状況 ・授業態度 ・提出物	・授業態度 ・実習中の態度	・実習中の態度 ・提出物 ・定期考査	・問題プリント ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し評価します。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th>単元（題材）の評価基準</th><th>評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th></th><th></th></tr>
<tr><td rowspan="4">前期</td><td rowspan="4">光や熱の科学</td><td>光の直進性と反射</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td rowspan="4">a : 光の性質や光に関する研究を通して得られた知見や科学技術の利用について興味を持つこと。
b:光の反射や屈折などの物理現象に興味と疑問を抱き、その原理等を自ら調べる。また、それについて分かったことや自分の考えを相手に伝えることができること。
c: 実験方法や観察方法、記録方法を身につけること。また、実験を進める上で必要となるコミュニケーションを適切にとること
d: 光に関する知見を科学的に把握していること</td><td rowspan="4">出席状況
授業態度
実習態度
提出物
問題プリント
定期考査</td></tr>
<tr><td>光の屈折</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>レンズと像</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>光と技術の発展</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="4">前期</td><td rowspan="4">宇宙や地球の科学</td><td>宇宙から地球を眺める</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td rowspan="4">a : 月や星座を観察し、宇宙について興味を持つこと。
b:惑星の運動や季節変化などの現象に興味と疑問を抱き、その原理等を自ら調べる。また、それについて分かったことや自分の考えを相手に伝えることができること。
c: 実験方法や観察方法、記録方法を身につけること。また、実験を進める上で必要となるコミュニケーションを適切にとること
d: 宇宙に関する知見を科学的に把握していること</td><td rowspan="4">出席状況
授業態度
実習態度
提出物
問題プリント
定期考査</td></tr>
<tr><td>地球から見た天体の動き</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>惑星 地球の発見</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>太陽系の構成</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>後期</td><td>生命の科学</td><td>生物と光</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td>a : 生物の様子を観察し、生物の性質や行動について興味を持つこと。また、生物の研究を通して得られた知見や科学技術の利用につ</td><td>出席状況
授業態度</td></tr>
</table>

		いろいろな微生物	○	○			いて興味を持つこと。 b:走性などの生物現象に興味と疑問を抱き、その原理等を自ら調べる。また、それについて分かったことや自分の考えを相手に伝えることができること。 c: 実験方法や観察方法、記録方法を身につけること。また、実験を進める上で必要となるコミュニケーションを適切にとること d: 生物に関する知見を科学的に把握していること	実習態度 提出物 問題プリント 定期考査
		動物の行動	○	○	○	○		
		生物学と医療	○	○		○		
	物質の化学	物質のなりたち	○	○		○	a:物質の性質やその利用について興味を持つこと。また、化学の研究を通して得られた知見や科学技術の利用について興味を持つこと。 b:金属やプラスチックの性質、化学反応について興味と疑問を抱き、その原理等を自ら調べる。また、それについて分かったことや自分の考えを相手に伝えることができること。 c: 実験方法や観察方法、記録方法を身につけること。また、実験を進める上で必要となるコミュニケーションを適切にとること d: 化学に関する知見を科学的に把握していること	出席状況 授業態度 実習態度 提出物 問題プリント 定期考査
		金属の特性	○	○	○	○		
		プラスチック	○	○	○	○		
		プラスチックのリサイクル	○	○		○		

※表中の観点　a：関心・意欲・態度　b：思考・判断・表現　c：観察・実験の技能　d：知識・理解
※原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。